

1次事業(「第3世代ワクチン」開発等推進事業)事後評価:総合評価

事業者名	総括コメント	総合評価
テルモ株式会社	<ul style="list-style-type: none">・概ね、事業計画通り実施された。・皮内投与用のデバイスの量産体制を整備したことは評価できる。・皮内投与ワクチンの有効性の評価及び作用機序の明確化のため、攻撃試験の実施、細胞性免疫の検討及び季節性インフルエンザワクチンとの比較評価を検討することが望まれる。・明確化された作用機序に基づき、ワクチンの剤型を検討することを期待する。・今後、皮内投与ワクチンの開発を継続し、実用化されることを期待する。・小児用デバイスの開発も期待する。・今後の開発において、[REDACTED] 状況について注意を払うことが必要。	A

A:問題なし B:やや問題あり C:重大な問題あり の3段階評価